

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 26 年 7 月 10 日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (7/10 11:00 時点)

| 号機  | 注水状況      |                                 | 原子炉压力容器<br>下部温度 | 原子炉格納容器<br>圧力 | 原子炉格納容器<br>水素濃度 |
|-----|-----------|---------------------------------|-----------------|---------------|-----------------|
| 1号機 | 淡水<br>注入中 | 炉心スプレイ系：約 1.9 m <sup>3</sup> /h | 26.7 °C         | 4.2 kPa g     | A系： 0.01 vol%   |
|     |           | 給水系：約 2.4 m <sup>3</sup> /h     |                 |               | B系： 0.00 vol%   |
| 2号機 | 淡水<br>注入中 | 炉心スプレイ系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h | 35.0 °C         | 6.80 kPa g    | A系： -※ Vol%     |
|     |           | 給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h     |                 |               | B系： 0.02 Vol%   |
| 3号機 | 淡水<br>注入中 | 炉心スプレイ系：約 2.4 m <sup>3</sup> /h | 33.3 °C         | 0.21 kPa g    | A系： 0.03 Vol%   |
|     |           | 給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h     |                 |               | B系： 0.04 Vol%   |

※設備の点検作業に伴いデータ欠測

## < 2. 使用済燃料プールの状況 > (7/10 11:00 時点)

| 号機  | 冷却方法     | 冷却状況 | 使用済燃料プール水温度 |
|-----|----------|------|-------------|
| 1号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 27.5 °C     |
| 2号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 25.7 °C     |
| 3号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 25.3 °C     |
| 4号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 24.0 °C     |

※各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルへヒドラジンの注入を適宜実施。

## < 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

| 号機  | 排出元 →           | 移送先                                  | 移送状況               |
|-----|-----------------|--------------------------------------|--------------------|
| 1号機 | 1号機<br>タービン建屋 → | 1号機廃棄物処理建屋                           | 7/10 9:49 ~ 移送実施中  |
| 2号機 | 2号機<br>タービン建屋 → | 3号機タービン建屋                            | 7/10 10:28 ~ 移送実施中 |
| 3号機 | 3号機<br>タービン建屋 → | 集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物減容<br>処理建屋[高温焼却炉建屋]) | 6/16 14:42 ~ 移送実施中 |

・H26/7/10 10:35~12:05 4号機使用済燃料プールから共用プールへの燃料移動作業において発生する構内用輸送容器(キャスク)内包水(4号機使用済燃料プール水)および構内用輸送容器(キャスク)内洗浄水については、沈降分離処理し、共用プール低電導度廃液受タンクで貯水しているが、同タンクから集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)への移送を実施。なお、本移送は今後も適宜実施していく。

## < 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (7/10 11:00 時点)

| 設備       | セシウム<br>吸着装置 | 第二セシウム<br>吸着装置<br>(サリー) | 除染装置 | 淡水化装置<br>(逆浸透膜)  | 淡水化装置<br>(蒸発濃縮)  | 多核種除去設備<br>(ALPS) |
|----------|--------------|-------------------------|------|------------------|------------------|-------------------|
| 運転<br>状況 | 停止中*1        | 運転中*1                   | 停止中  | 水バランスを<br>みて断続運転 | 水バランスを<br>みて断続運転 | ホット試験中*2          |

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。

\*2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

## <5. その他>

- H26/7/8 10:30 地下水バイパスにおける一時貯留タンク(Gr2)の貯留水について、当社および第三者機関による分析結果において、運用目標値を満足していることを確認したことから、海洋への排水を開始。  
17:26 排水を終了。排水終了後、漏えい等の異常がないことを確認。なお、排水量は 1,725m<sup>3</sup>。同日、この際の南放水口付近の海水についてサンプリングを実施し、前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- H26/1/29～ 2号機海水配管トレンチ凍結止水工事における凍結管を設置するための削孔について、凍結管を設置するための削孔を実施中。削孔作業と並行して、3/27より挿入作業ができるようになった孔から順次、凍結管およびパッカー挿入の作業を開始。  
4/2～ 挿入が完了した凍結管について凍結を開始。  
4/28～ 4/26に全17本の凍結管の挿入作業、そのうち13本のパッカー設置作業が終了したことから、凍結管全17本の凍結運転を開始。今後、凍結の壁を造成していく予定であり、凍結状況については、測温管にて確認していく。
- H26/3/14 13:35～ 共用プール西側において、凍土遮水壁の実証試験(凍結試験)を開始。
- H26/6/2～ 凍土遮水壁工事を開始。

### 【地下水バイパス揚水井の状況】

- 地下水バイパス揚水井 No.1～12のサンプリングを継続実施中。

### 【H4,H6エアータンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

#### <H4エリア周辺のサンプリング実績>

- 前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

- 前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### <H6エリア周辺のサンプリング実績>

- 前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

### 【タービン建屋東側の地下水調査／対策工事の実施状況】

#### <地下水観測孔サンプリング実績>

- 前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

### 【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

#### <地下貯水槽サンプリング実績>

- 前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上